

# 2024年度介護保険領域における実態調査 結果報告

一般社団法人 日本作業療法士協会  
制度対策部 介護・高齢者福祉課

# 2024年度調査結果 概要

- 目的：令和6年度介護報酬改定後の影響と各種介護サービス種別における作業療法（士）の現状および処遇改善に関する実態を把握すること
- 方法：インターネットにて ①介護保険事業所の責任者を対象とした調査 ②作業療法士個人を対象とした調査 を実施
- 調査期間：2024年10月11日～10月31日（20日間）
- 調査票の構成

## 1. 施設票

- 共通項目：人員配置、高齢者や要介護者に対する就労支援、医療機関からリハ計画の受け取り、処遇賃金関連など
- 基本項目：各種加算などのサービス種別ごとの項目
- 特異的項目：OTの業務上の質的变化などの把握に関する項目

## 2. 個人票

- 施設票の「共通項目」と同様の項目
- 個人として算定したい／算定すべきと考えている加算など

# 2024年度調査結果 概要

## 回答件数

施設票 回答数 938件  
(送付数：6,403件、回収率：14.6%)

対象	回答数	割合
介護老人保健施設	224	24.9%
通所リハビリテーション	199	21.2%
訪問看護	148	15.8%
訪問リハビリテーション	143	15.3%
通所介護（共生型含む）	117	12.5%
介護老人福祉施設	82	8.7%
介護医療院	19	2.0%
認知症対応型通所介護	6	0.6%

個人票 回答数1431件  
(送付数：8,955件、回収率：16.0%)

対象	回答数	割合
介護老人保健施設	507	35.4%
訪問看護	231	16.1%
通所リハビリテーション	215	15.0%
訪問リハビリテーション	140	9.8%
通所介護	116	8.1%
介護老人福祉施設	92	6.4%
その他	76	5.3%
（地域密着型）通所介護	28	2.0%
介護医療院	23	1.6%
認知症対応型通所介護	3	0.2%